

# 吉橋霊場振興会 設立趣意書

## 【名 称】

本会の正式名称は「吉橋霊場振興会」とします。

## 【設立趣意】

四国霊場八十八ヶ所の写しとして、八千代市、船橋市、習志野市、鎌ヶ谷市及び白井市の5市に亘る「吉橋霊場八十八ヶ所(吉橋大師)」は200年ものあいだ、この地域の歴史的所産として大師信仰文化を守り育てて参りました。しかし残念ながら、平成7年、これまで春秋、年2回の大師廻りを行なってきた吉橋組大師講の休止により、地域に巡礼者の姿は見られなくなり、霊場札所が残されるのみとなりました。

吉橋霊場開設200周年を迎えた平成18年、むつみ街づくり研究会の「吉橋大師と文化財探訪」、八千代市立郷土博物館において市民企画展「新四國を歩く」が開催され、近年再び、札所を巡る人々の姿を目にするようになり、市民のあいだでも霊場保存の機運も昂まってきました。

そこでわたしたちは、地域に残された霊場札所「吉橋霊場八十八ヶ所」を地域の文化遺産として捉え、市民の誰もが楽しく霊場を巡ることができるよう、条件整備の支援を行ない、さらに霊場を通じて、地域文化の振興を図ることを目的として、当会を設立するものです。

平成19年4月5日

## 【発 起 人】

- |       |                   |
|-------|-------------------|
| 加藤 孝貫 | (愛宕山貞福寺第51世住職)    |
| 村田 一男 | (八千代市郷土博物館館長)     |
| 大土 正浩 | (むつみ街づくり研究会会員)    |
| 佐久間弘文 | (八千代市郷土歴史研究会会員)   |
| 平塚 胖  | (八千代市郷土歴史研究会会員)   |
| 村上 昭彦 | (千葉県郷土史研究連絡協議会会員) |